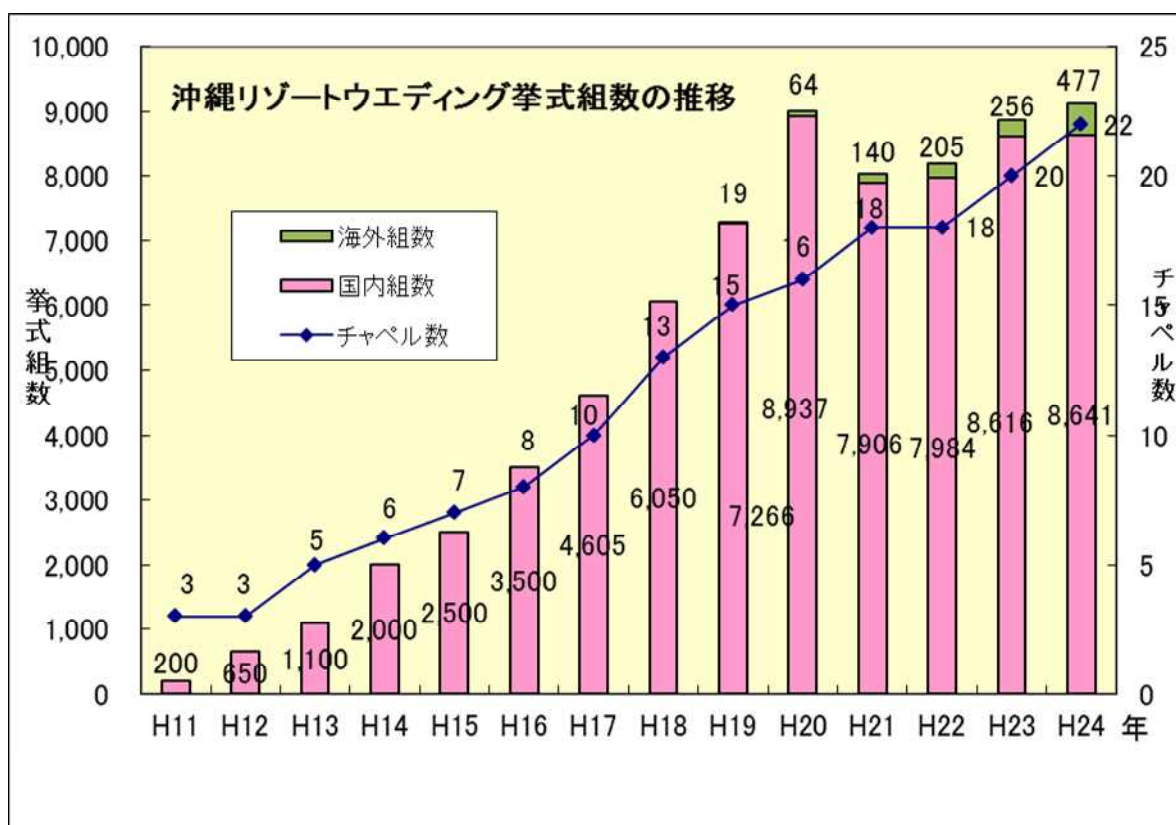


平成 25 年 3 月 29 日  
 沖縄県観光振興課

## 平成 24 年沖縄リゾートウエディング 9,118 組 <プレスリリース>

平成 24 年「沖縄リゾートウエディング」の挙式組数は、目標の 9,600 組を下回ったものの、対前年比 2.8%（246 組）増の 9,118 組となりました。平成 11 年の事業開始から過去最高の挙式組数です。内訳は国内挙式組数が対前年比 0.2%増（25 組）、海外挙式組数が対前年比 86%（221 組）増の 477 組となりましたことをご報告致します。



調査方法：沖縄リゾートウエディングを取り扱う県内関係企業 70 社を対象に調査を実施。このうち回答のあった約 40 社の数値を集計

## ➤ 傾向

沖縄リゾートウエディングは、平成 21 年の新型インフルエンザの影響で 1 割の減少となったあと、徐々に回復傾向を示し、平成 23 年 3 月の東日本大震災直後においては減少傾向も見られたものの家族だけで旅行を楽しみながら挙式を挙げるカップルが増えてきている現状にある。

平成 24 年は国内挙式組が 25 組の増加と微増であったが、海外挙式組が 221 組増と大幅な伸びをみせ、全体の総数を押し上げる結果となった。

国内においては、都市近郊においてリゾート気分を味わえる施設が「安くて近い挙式会場」としてプロモーションを行なっていること、挙式費用を低く抑えるスマート婚やカフェでの挙式といった多様なスタイルが若いカップルに人気であること、婚姻数が年々減少していることなどの国内情勢に加え、円高で海外リゾートウエディングが容易となったことも大きな組数の増加に繋がらなかったと思われる。

海外は香港からの挙式組が半数以上を占め、香港人カップルから要望の高い「リーガルウエディング」による挙式も増えた。リーガルウエディングの受入を市町村が行なっていることやチャペルを使ったドラマ制作の様子が 10 月に香港のフリーペーパーや新聞（HeadlineDaily、AppleDaily）で紹介されたことなど、沖縄リゾートウエディングの受入整備の強化と認知度は徐々に高まってきているといえる。

## ➤ 平成 24 年度 沖縄県・(財) 沖縄観光コンベンションビューローの取り組み

### ① マスメディアを活用した広報宣伝活動

- ・ ブライダル専門誌「ゼクシィ」への広告掲載
- ・ フリーペーパー「Cityリビング」での広告掲載（大阪フェア）
- ・ 交通広告への広告掲載（大阪市営地下鉄御堂筋線、JR 西日本環状線、関西私鉄路線、京急電鉄）
- ・ Web サイトでの情報発信

### ② 県・OCVB・県内関係企業による「沖縄リゾートウエディング連絡会」の開催（年 4 回 うち離島 2 回）

### ③ 映像プロモーションツールの制作

- ・ イベントに対応した多言語 DVD の制作

### ④パンフレット、海外挙式組受入ブックの制作

### ⑤沖縄リゾートウエディングフェアの実施（東京、大阪）

### ⑥沖縄リゾートウエディング協会との連携による事業実施

- ・ 毎月 22 日の夫婦の日に空港での歓迎式典開催
- ・ 宮古島市での関係者との意見交換会の実施

➤ **沖縄リゾートウエディング協会について**

平成 23 年 4 月、沖縄リゾートウエディング地位向上と発展を目的に、県内事業者がこれまで各事業者で行っていた誘致活動など共同で行うためブライダル事業者を中心に「沖縄リゾートウエディング協会」が設立された。

毎月 22 日を「沖縄リゾートウエディングの日」と定めカップルを那覇空港で迎えるセレモニーの開催、定例会や各委員会を立ち上げ課題の抽出や解決に向けての取り組みを行っている。インバウンド推進委員会ではリーガルウエディングの受入について市町村と意見交換会を実施した。現在の加入事業者は 40 社ほど。

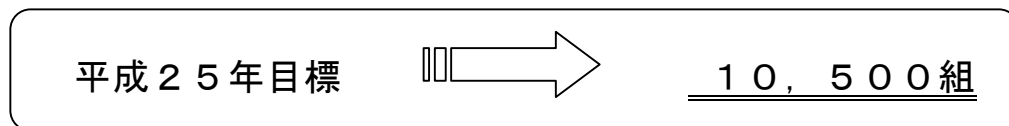
連絡先：協会事務局（株式会社ビック沖縄内）

沖縄県那覇市泉崎 1-10-7 2 階

Tel 098-861-0881 / Fax098-869-1128

[info@bic-okinawa.co.jp](mailto:info@bic-okinawa.co.jp)

➤ **平成 25 年目標挙式組数**



国内市場においては、「リゾートウエディングエリア」としての更なる認知向上を図るためプロモーションを強化し、情報発信とともに都市部以外での市場開拓にも努めるものとする。

また、香港、上海、台湾を中心とした海外市場においてブライダルフェア開催にあわせたプロモーション活動を行うとともに、受入体制の強化を図り、顧客満足度の向上に努める。

**沖縄リゾートウエディングとは・・・**

「沖縄リゾートウエディング」とは、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し行うウエディングのこと。

県では、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し、新郎新婦及びその参列者が、挙式・披露宴で「感動に満ちた祝福の時間」を共有するとともに、多彩なアフターウエディング等で「思い出深い特別な日」を過ごすことを目的に、沖縄でウエディングを行うことを「沖縄リゾートウエディング」とします。

**【問い合わせ】**

沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課

担当：知念

TEL：098-866-2764/FAX：098-866-2765

\*\*\* 平成24年 沖縄リゾートウエディングの特徴 \*\*\*

### 1. 月別挙式状況

- (1) トップシーズン：10月－11月、3月－4月
- (2) ボトムシーズン：8月、1月

### 2. ウエディングスタイルの状況

最も人気の高いウエディングスタイルは、「チャペルウエディング」で、全体の約8割強を占めている。

このほか、沖縄の青い海や白い砂浜等をロケーションとした「フォトウエディング」が増加傾向にある。

### 3. 地域別の状況

関東地方からの申込が最も多く、約4割を占めている。最も割合が低い地域は、四国地方となっている。(関東 38%、近畿地方 21%、中部地方 17%、その他 24%)  
また、香港を中心とした海外からの挙式組数が増加している。(香港 62%、台湾 26%、中国 11%、その他 1%)

### 4. 平均参列者数

平均参列者数は19名で、新郎新婦を合わせると一組あたり21名、約19万1千名の方がウエディングのため来県していると推計される。

$$9,118 \text{ 組} \times 21 \text{ 名 (新郎新婦 2 名 + 参列者 19 名)} = 191,478 \text{ 名}$$

$$[\text{H23 年 } 8,872 \text{ 組} \times 20 \text{ 名 (新郎新婦 2 名 + 参列者 18 名)} = 177,440 \text{ 名}]$$

### 5. 挙式等に係る費用

挙式等に係る費用は、挙式・披露宴を行う場合には約149万円、挙式のみの場合には約55万円となっており、観光客一人あたり県内消費額が約6.8万円(※)であることから、ウエディング顧客の県内消費額は、少なくとも約180億円と推計される。(※平成23年度観光収入 沖縄県観光政策課調査)

$$(9,118 \text{ 組} \times 55 \text{ 万円}) + (191,478 \text{ 名} \times 6 \text{ 万} 8 \text{ 千円}) \doteq 180 \text{ 億円}$$

(対前年比20%増)

$$[\text{H23 年 } (8,872 \text{ 組} \times 34 \text{ 万円}) + (177,440 \text{ 名} \times 7 \text{ 万円}) \doteq 145 \text{ 億円}]$$

### 6. 滞在日数

新郎新婦は4日間、参列者は2日間滞在する傾向にある。

$$[\text{H23 年 新郎新婦 4 日間、参列者 3 日間滞在}]$$